



東大阪消防広報

発行所
東大阪市消防局
東大阪市稲葉
1-1-9
TEL072(966)9663
FAX072(966)9669

2018年(平成30年)
No.102

「火の用心 ことばを形に 習慣に」(平成29年度全国統一防火標語)

新システムがもたらす効果

●より確実に迅速な出動指令が可能に！

過去の統計から、システムの操作性を見直し、素早い出動指令が可能に。いち早く災害現場へ駆けつける。

●初動体制などの対応を迅速化！

センターと出動隊が災害現場の状況を映像などでリアルタイムに共有、素早く確実な初動体制で被害を最小限に食い止める。

●現場関連情報の有効活用！

センターが蓄積保有している建物や危険物などの情報を、いち早く現場出動隊へ伝え、特異災害などにも迅速に対応し被害の拡大を防ぐ。

●外国人通報者への対応強化！

外国人通報者と指令管制員、翻訳センターとの三者通話で正確に通報内容を聞き取り、市内在住の外国人や、ラグビーワールドカップ2019日本大会開催に伴い増加が見込まれる外国人観光客にも安心感を与える。

●会話困難者への対応強化！

聴覚や発語に障害のある方が、スマートフォンや携帯電話のインターネット機能を使ったシステム「Net119」で簡単に通報を行えるようにし、より多くの方に安心していただく。

【事前登録が必要 Net119の登録説明会】

3月18日(日)13時~14時 消防局防災学習センター4階多目的ホール 聴覚や発語に障害のある方やその関係者など

通信指令室 072(966)9665、FAX072(966)8884、shobotsushin@city.higashiosaka.lg.jp

119番受信！迅速に災害対応！！



稼働に向けて準備を進める職員

4月稼働へ

新高機能消防指令センター

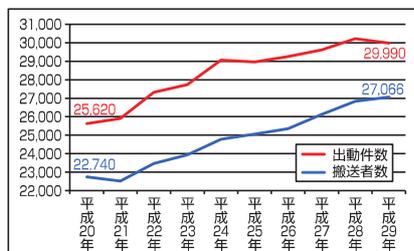
消防局では現在、高性能消防指令センターの更新作業を行っています。

4月に稼働予定の新しいセンターは、最新の通信技術を導入して情報共有機能の強化を行うなど、より迅速で確実な現場対応を実現し、市民生活の安全を確保します。

通信指令室



出動件数・搬送者数の推移



東大阪市における昨年の救急出動は2万9990件、搬送者数は2万7066人でした。

出動件数は平成28年より減少しましたが、搬送者数は増加し、過半数が軽症者となり、搬送された方のうち約64%が軽症者で、大けがなど本当に救急車が必要とする方の処置の遅れが懸念されています。この機会に、救急車の適正利用についてみんなで考えましょう。

【呼ばないだけで適正利用じゃない！】
不要不急の救急要請を控えるだけが適正利用ではありません。緊急の症状を見逃さず、すぐに救急車を呼ぶことも大切な適正利用です。多量の出血がある「呼吸や意識状態が悪い」「急に激しい頭痛が始まった」「急にろれつが回らなくなった」などの症状は緊急性がありますので、すぐに119番通報をお願いします。もし、救急車を呼ぶべきか迷ったときは、救急安心センターにおおさかをご利用ください。

同センターは、急な病気の緊急性に関する相談と症状に応じた救急病院の案内を行っています。また、緊急性の高い相談は、消防機関にないで救急車を出動させます。

合言葉はTRY!
適正利用 やろうよ!
救急車の適正利用を



問答備録

◇

住宅用火災警報器 定期的に点検・ 10年を目安に交換を！

簡単に点検ができます。 アラームが鳴れば正常です。

就寝中に発生した住宅火災で多くの方が亡くなっています。対策として住宅用火災警報器の設置が義務化されましたが、古くなると電池の消耗や部品の劣化で正常に感知しないことも考えられます。住宅用火災警報器は定期的に点検し、10年を目安に交換しましょう。

予防広報課



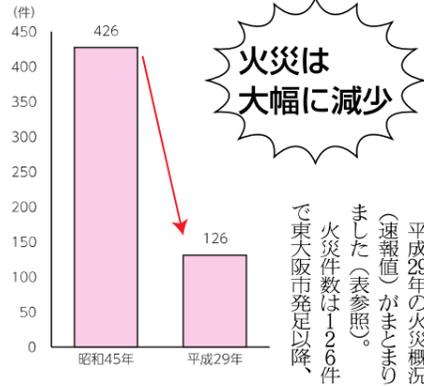
ひもを引く ポタンを押す



平成29年の火災原因トップ3

- 1位 放火(疑いを含む) 22件
- 2位 たばこ 15件
- 3位 こんろ 14件

※速報値のため変動することがあります。



前年との比較		平成29年	平成28年
火災件数		126件	137件
種別	建物	91件	105件
	車両	13件	17件
	林野	1件	0件
	その他	21件	15件
死者	4人	6人	
負傷者	31人	32人	

火災件数、 東大阪市発足以来最少

家の中に潜む危険



高齢者の救急搬送が増えています！

救急車での搬送者数はここ数年増加傾向にあります。さらに、搬送者の状況を分析すると高齢者(65歳以上)の占める割合が増加していることがわかります(グラフ参照)。

身近に起こる事故～原因トップ4と対策

- ◆第1位 転倒 (階段、玄関、廊下など)
 - 階段はつまづかないように注意
 - 転倒を防ぐため整理整頓
 - 階段、玄関、廊下、浴室などには滑り止め対策を
- ◆第2位 転落 (階段、ベッド、脚立、いすなど)
 - 階段などには手すりを配置
 - ベッドにも転落防止の柵を
 - 脚立などは補助者に支えてもらう
- ◆第3位 窒息 (餅・肉などの食物、薬の包装など)
 - 細かく調理し、ゆっくりよく噛む
 - お茶などの水分をとりながら食事
 - 急に話しかけて慌てさせないように
- ◆第4位 ぶつかる (家具、人、柱、ドアなど)
 - 慌てず周りをよく見て行動
 - 通路などに物を置かない
 - 暗いところは十分な明るさを確保

平成20年は約43%でしたが、平成29年は約59%となり半数を超えています。【実は多い家の中にある危険】高齢者の搬送原因を調べると、家の中で発生した事故が多くあります。身近に起こる事故の原因を知り、対策をしましょう。

警備課

リチウムイオン電池の 取扱いに注意

リチウムイオン電池は、スマートフォンやノートパソコンなどに幅広く使われ、これらが原因の火災も発生しています。市内で発火したリチウムイオン電池を調べると「強い衝撃を受けていた」「指定以外の充電器が使われていた」「自分でスマートフォンを分解しようとしていた」「リコールに気が



発火したモバイルバッテリー



発火した製品を詳しく調べる職員

づかず使い続けていたなどの要因がありました。また、発火前に異常を感じていたケースも多く、次のような症状があれば、使用をやめて販売店やメーカーに相談してください。▽バッテリー部分が異常に熱くなる▽充電中に変な臭いがする▽使用時間が極端に短くなったなど【被害が小さくても通報を】

予防広報課

春の全国火災予防運動

3月1日～7日



消防フェアの様子

3月1日から春の全国火災予防運動が始まります。年度末が近づくと事業所だけでなく、家庭でも新年度の準備などで慌ただしくなっています。火の元点検を確実に、習慣にしましょう。

消防フェアを開催 春の全国火災予防運動を前に、皆さんに防火意識を高めていただくため、消防フェアを開催します。消防フェアでは、消防士が火の元点検を確実に、習慣にしましょう。

消防フェアを開催 春の全国火災予防運動を前に、皆さんに防火意識を高めていただくため、消防フェアを開催します。消防フェアでは、消防士が火の元点検を確実に、習慣にしましょう。

自らの地域は自らが守る！ 消防団の活動を紹介します



消防団員による放水訓練(上)と水害に備えた訓練(右)

市内では、約530人の消防団員が「自らの地域は自らが守る」を信念に、市民の生命・財産を守る活動を行っています。消防団員は、普段それぞれの仕事をしながら、いつ発生するかわからない災害に備えて休日などに訓練を重ねています。そして、いざ災害が発生すれば昼夜を問わず出動し、消防・救助活動を行います。地域の絆や歴史、普段の仕事で得た経験などを最大限に活用して積極的に活動しています。

消防団の主な活動

1月	消防出初式
2月	林野火災総合訓練
3月	春の全国火災予防運動
4月	恩智川水防訓練
5月	大阪府地域防災総合演習
7月	中河内地区支部消防総合訓練
9月	大阪府消防大会・消防操法訓練大会
11月	秋の全国火災予防運動
12月	歳末火災特別警戒

※このほか、府立消防学校の研修や各地域での訓練などがあります。

女性の視点で 地域防災を支える

現在、市には学生や主婦、働いている方など11人の女性消防団員が在籍し、男性の団員と違った女性の視点で地域防災を支えています。特に広報活動や応急手当の指導などで、は、きめ細かく、やさしい活動が高い評価を得ています。



応急手当の指導を行う女性消防団員

みんなの財産、 生駒山を守ろう

昨年4月、市内で山火事が発生し、約2600㎡が焼けました。焼け跡からは、たばこの吸殻が複数見つかったため、たばこの火の不始末が原因とみられています。



山火事を想定した訓練で、重い資器材を運ぶ隊員

消防局では、5月5日まで林野火災特別警戒として、パトロールの強化や山火事に備えた訓練などを行っています。皆さんも、山火事を防止するため、たばこを捨てないよう、しっかりとマナーを守りましょう。

このポイントでは絶対にしない「指定された場所以外でキャンプやバーベキュー、たき火をしない」など、しっかりとマナーを守りましょう。

また、山から上がる不審な煙を見つけた場合は、迷わずに119番通報をお願いします。早期通報が被害を最小限にします。



昨年発生した山火事の現場

警備課

リアルな体験ができる 防災学習センター

どんどん来てや!!



二次災害防止体験コーナー

防災体験コーナー

地震体験コーナー



初期消火体験コーナー



各種展示コーナー



被災地体験コーナー

防災学習センターは、災害の対応を学び体験することが出来る施設として平成20年5月にオープンし昨年10月31日、来館者10万人を

開館時間 9時30分～17時
休館日 月曜日(月曜日が祝休日の場合は翌日休館)、年末年始
☑防災学習センター

5月ごろ

リニューアルを予定



防災学習センターでは、展示内容のリニューアルを予定しています。リニューアル後は、未就学児の皆さん向けのコンテンツを増やし、家族で防災に取り組みやすい施設にパワーアップします。待望の子ども用制服なども登場予定ですので、ぜひご期待ください。

上の写真のコーナー以外にも、煙避難体験や119番通報体験などがあります。

達成しました。防災の知識は、体験することでいっそう深まります。防災学習センターは、災害の対応をリアルに体験できる市内唯一の施設、しかも無料で入館できます。また、自主防災会や自治会など団体で利用していただくこと、共助の精神も高まります。事業所では社員研修、学校では防災教育にピッタリな施設です。ぜひご利用ください。

平成30年度一般公募救命講習開催日程

年	月日	講習種別	時間	ところ・申込み先
平成30年	4月16日(月)	普通救命講習 I	18:00～21:00	中消防署
	5月13日(日)	普通救命講習 I	13:00～16:00	東消防署
	6月17日(日)	救命入門コース(90分間)※1	10:00～11:30	西消防署
	7月7日(土)	普通救命講習 I	13:00～16:00	中消防署
	8月12日(日)	普通救命講習 I	9:00～12:00	東消防署
	9月22日(土)	普通救命講習 I	9:00～12:00	西消防署
	10月21日(日)	上級救命講習(8時間)※2	9:00～17:00	消防局(警防部警備課)
	11月17日(土)	普通救命講習 I	13:00～16:00	中消防署
平成31年	12月9日(日)	普通救命講習 I	13:00～16:00	東消防署
	1月27日(日)	普通救命講習 I	9:00～12:00	西消防署
	2月16日(土)	普通救命講習 I	13:00～16:00	中消防署
3月17日(日)	普通救命講習 I	13:00～16:00	東消防署	

☆表の日程以外でも、10人以上の参加が可能な場合、相談に応じて随時講習会を開催します。

救命講習会～いざという時のために

- ☑市内在住・在勤・在学(いずれか)の方
- ☑各30人程度(申込先着順)
- ☑応急手当の必要性
 - ▷人工呼吸と胸骨圧迫の方法(心肺蘇生法)、AED(自動体外式除細動器)の使用法
 - ▷大げかるとき、命に関わる大出血のときに大切な「止血法」など
- ※1 救命入門コース(90分間)は10歳以上の方が対象(小学生は保護者同伴)。
- ※2 上級救命講習(8時間)は一定の頻度で応急処置などの対応をすることが想定される方が対象。
- ☑各開催日の1か月前～1週間前の9時～17時30分に電話で(土・日曜日、祝休日、年末年始を除く)
- ☑☑▷普通救命講習・救命入門コース=東・中・西消防署 ▷上級救命講習=警備課

消防局連絡先一覧

東大阪市消防局(稲葉1-9)

総務部総務課	072(966)9660
総務部人事教養課	072(966)9661
警防部予防広報課	072(966)9662～9663
警防部警備課	072(966)9664
警防部通信指令室	072(966)9665、072(966)8884
防災学習センター	072(966)9998、072(966)9990
東消防署(鳥居町3-3)	072(983)0119、072(985)6503
中消防署(稲葉1-9)	072(966)0119、072(966)6465
西消防署(御厨茶町3-1-41)	06(6788)0119、072(6788)1374



もしものときの問合せ先

- 1 大阪の医療機関を探したい!
自分で病院に行きたいけれど、今どこの医療機関が開いているかわからないときは大阪府救急医療情報センターへ(06-6693-1199・24時間365日)
- 2 子どもの症状で迷ったときは
夜間に子どもの急病などで病院へ行った方がよいかどうか、判断に迷ったときは小児救急電話相談へ(#8000または06-6765-3650・20時～翌日8時)
また、「小児救急支援アプリ(大阪府版)」(写真)もご利用ください。緊急性の判断や近くの医療機関(大阪府内)を地図上に表示してくれます。アプリは24時間利用可能です。AppStoreまたはGoogle Playからダウンロードできます。「小児救急支援」で検索してください。
☑警備課



●記号の見方 時とき 所ところ 対対象 定定員・定数 内内容
☑申込方法・申込み先 ☑問合せ先